

「岡山芸術創造劇場（仮称）」管理運営実施計画に関する意見交換会

今年3月に策定した岡山芸術創造劇場（仮称）管理運営実施計画の内容の具体化を進める中で、どのような管理運営が望ましいのかなどについて、市民参加型の意見交換会を開催し、様々な意見をいただきました。

- <開催日時> 令和元年8月21日（水）18：45～20：30
岡山市男女共同参画社会推進センター「さんかく岡山」2階会議室
- <参加人数> 約50人

項目	主な意見
劇場の事業計画について	<ul style="list-style-type: none">・劇場側が自主事業を実施するために優先して施設使用日を決めた場合、一般利用者が希望する日に劇場を利用できないおそれがあるため、利用調整可能な仕組みが必要。・「創造」という言葉が施設名称に入っているが、創造事業がどういったものなのか具体的に語られていないのでは。
施設の使用料金について	<ul style="list-style-type: none">・中ホールは、市民団体が利用しやすい料金設定が必要。
市民や地域との協働について	<ul style="list-style-type: none">・市民参加が可能な劇場の運営委員会を設置してはどうか。・劇場を利用しやすくするためには、市民団体の活動支援が必要。・劇場の完成前からプレ事業へ参加するなど、周辺地域の人も劇場との接点を色々な形で持てれば良い。・開館に向けて、市民が参画できる仕組みづくりが必要。
劇場の収支計画について	<ul style="list-style-type: none">・施設の使用料金を低く設定した場合、劇場の収入が減るため、別の収入を増やすのか、それとも事業費を抑制するのか検討が必要。
その他	<ul style="list-style-type: none">・「集う」という劇場のコンセプトに関して、千日前商店街のアーケードは撤去しないほうが人通りはあるのではないか。・劇場ができることで千日前エリアの賑わいを取り戻してほしい。・劇場開設に向けた動きについて、分かっていることは出来るだけ早くスケジュールを示してほしい。